

ジーテクト、中国湖北省に溶接組立の第二工場

Edited By LogisticsToday On 2017/11/09

ジーテクトは9日、中国湖北省武漢市の子会社「ウーハンオートパーツアライアンス」が物流効率を改善して収益力を高めるため、第二工場を新設すると発表した。

これまでは武漢市の拠点から同省長沙市の広汽三菱社へ車体部品を納入してきたが、広汽三菱社の能力拡大を受けて車体部品生産量が大幅に増える見通しとなったため、新たに溶接組立工場を立ち上げることにした。

新工場は建屋面積6900平方メートル、総投資額4500万元（7.7億円）で2018年4月の操業開始を見込む。

長沙市近郊には、中国エコカー最大手、欧州系との合弁メーカー、現地メーカーが集積している。今後は英国やスロバキアの拠点でアルミボディ量産技術や、上海市にあるリサーチ拠点で得られた情報などを活用し、中国市場で新たな取引の拡大を加速させる。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/303830>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.